

初展示!

武将書翰・天皇宸翰

信長・秀吉・家康・義詮・光圀・後奈良・後陽成・伝後二条

豊橋市文化財指定記念

羽田八幡宮文庫展



織田右大臣信長公御書翰「大和筒井順慶宛朱印状」

羽田八幡宮文庫は、嘉永元（1848）年に神主の羽田野敬雄らが羽田八幡宮内（花田町）に創設した文庫です。文庫とは、いわゆる江戸時代の図書館のことですが、書籍の貸出を行っており、近代の図書館のさきがけとして全国的に注目されています。

文庫の旧蔵資料は現在、豊橋市図書館、羽田八幡宮、湊神明社などが所蔵しています。今年の7月29日、市内で所有している当館を初めとした3団体の文庫旧蔵資料が市有形文化財に指定されました。今回、文化財指定を記念して、これら旧蔵資料の主なものを展示・紹介します。また昨年話題となりました信長・秀吉・家康らの書翰と後奈良天皇らの宸翰もあわせて展示します。

主な展示品

- ① 後奈良天皇宸翰・二首懐紙
 - ② 織田右大臣信長公御書翰
 - ③ 吉田藩主従四位下源信古朝臣御染筆
 - ④ 三条実万贈『御注考経』
 - ⑤ 徳川斉昭贈『破邪集』
 - ⑥ 羽田文庫所用書函
 - ⑦ 貸出箱
 - ⑧ 羽田八幡宮文庫蔵書印
 - ⑨ 印矩
- など

●開催期間

令和2年 11月14日(土)
～12月27日(日)

●会場 豊橋市中央図書館
2階展示コーナー

●開館時間 【平日】9:30～19:00
【土・日】9:30～17:00

●休館日 11/16・24・27・30, 12/7・14・21・25

●入場料 無料

豊橋市中央図書館

〒441-8025 豊橋市羽根井町 48 TEL 0532-31-3131
URL <http://www.library.toyohashi.aichi.jp>



中央図書館位置図

※駐車場に限りがあります。来館には公共交通機関をご利用ください。

- ・豊鉄バス（牟呂線/往完町経由）中央図書館前下車
- ・豊鉄バス（神野ふ頭線）中央図書館前下車
- ・豊鉄バス（小浜大崎線）汐田橋下車
- ・徒歩：豊橋駅西口より15分

特別公開 羽田八幡宮文庫

国登録文化財の羽田八幡宮文庫を特別に公開

公開日 令和2年11月27日(金)

時間 午前10時～午後4時

場所 豊橋市花田町字齊藤 56-3

入場 無料

問合せ 羽田八幡宮 (TEL: 0532-31-7968)



神門